

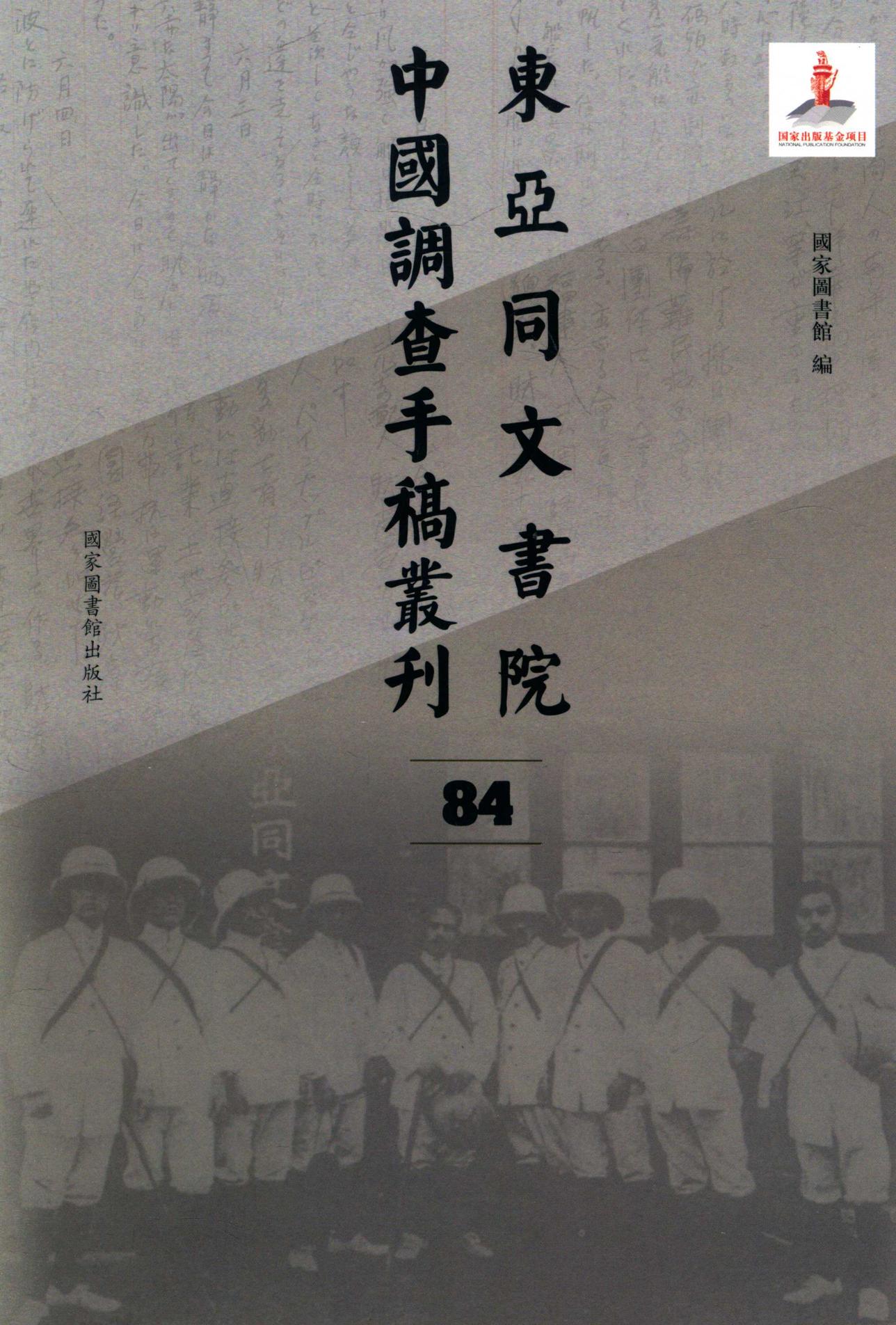


國家圖書館編

# 東亞同文書院 中國調查手稿叢刊

84

國家圖書館出版社





國家出版基金項目  
NATIONAL PUBLICATION FOUNDATION

國家圖書館編

東亞同文書院  
中國調查手稿叢刊

---

84

---

國家圖書館出版社



# 第八四册目錄

昭和二年(一九二七)調查報告(第二十四期生)

南支沿岸諸港ノ通貨

華南沿海各港口的貨幣

廣東ニ於ケル養蠶業

廣東的養蠶業

南支沿岸各地ニ於ケル支那同鄉團體調查

華南沿海各地的中國同鄉團體調查

南支國民政府ニ於ケル煙酒印花稅

華南國民政府的煙酒印花稅

佐佐木安明

第八卷第二編

.....

一

秦儀三郎

第八卷第三編

.....

一〇三

篠崎昌平

第八卷第四編

.....

一九九

林清人

第八卷第五編

.....

三〇三

南支沿岸華僑金融調查

華南沿海華僑金融調查

南支那蠶絲業調查

華南蠶絲業調查

二

松本賢太郎 第八卷第六編 …………… 四二九

矢野一郎 第八卷第七編 …………… 六一七

第八卷 南支經濟調査

第二編 南支沿岸 諸港ノ通貨

第一章 總説

支那ノ貨幣制度ハ銀本位制デアルト。雖モ各地ニハ各種ノ通貨流通シ。一地方ニテ偉大ナル勢力カヲ以テ流通スル貨幣モ一度其ノ地ヲ離ルル時ハ全然一流通セザルカ如キモノサヘアル状態ニテ全國毫モ統一スル所ナク、而モ其ノ内ニハ偽造ノモノ亦多數アリテ其ノ眞偽、鑑別困難ナル等、貨幣制度メ紊乱ハ列國ニ其ノ比ヲ見ザル所デアル。

之シ支那一般人民ハ勿論 各國貿易者等ノ最モ不便ト

スル所デナケレバナラヌ。此ノ弊ヲ辭ケントシテ從來支那ノ  
貨幣制度ヲ改メテ列國同様金本位制トナサント主  
張スル論者モ多敷出デタリシモ只ダ声ノミニシテ何等  
其ノ実行ヲ見ルニ至ラザリシトハ支那ノタメニ甚ダ遺  
憾トスル所デアル。

支那ノ通貨ハ斯ノ如ク不統一ヲ極メ何時統一セラルル  
ヤ見當サヘハカヌモノデアリガ只ダ一ツ海關兩ハ全國一  
定ノ衡器ヲ以テ銀貨ヲ秤量シ之ヲ以テ海關ノ  
收入トナシ稍之統一スルノ觀アルモ海關兩ハ實物貨  
幣アルニ非ズ。各地各様ノ模算率ヲ定メ或ハ時  
々ノ相場ニヨリテ并銀其他ヲ以テ海關ノ收入トシ稍  
稍統一スルノ觀アルモ海關兩ハ實物貨幣幣アルニ非ズ。

各地各様ノ換算率ヲ定メ或ハ時々ノ相場ニヨリテ弄銀  
其ノ他ヲ生スルヲトウ知ルノテアル

今海關兩千兩ヲ各地ノ弄銀ニ換算ニ比較スレバ

福州 一五二ニ、九ス元  
(六月七日 相場ニテ換算)

厦門 一五五六・三リ  
(一定換算率)

汕頭 一五五六・五リ  
( )

廣東 一五九六・五リ  
(六月三日 相場ニテ換算)

又支那 勅中制ノ系統一ハ弄銀ト銅貨ト、價值ノ比較ニ

於テモ亦見ルコトガ 出来ル 即チ 今弄銀一弄 ヲ各地ノ銅貨

ニ換算スレバ 次ノ如クトナル

上海 二六八枚  
(六月三日 現在)

福州 二四一枚  
(五月七日 )

廈門

二〇八枚

(六月十日現在)

汕頭

二〇八

(二月十五日)

廣東

一七二

(二月二十五日)

之し即ち再銀(銀)ト銅貨(銅)トノ價值ガ其ノ市場  
 高或ハ需要供給、關係等ニテ各地一様ナリザルニ基ク  
 モノニシテ吾國、如キ金貨國ニ於テハ到底見ルベカラザル現  
 象デアル。

然ラバ支那ニ於テハ結局幣制改革ハ望ミ得ザル所デ  
 アラウカ。曰ク否香港ヲ見ヨ佛領印度支那ヲ見ヨ  
 彼等ハ共ニ銀本位國デアル。而モ彼等ノ幣制ハ何ニヨテ  
 統一セラレタルカ。政府ノ力デアル。然リ確キタル政府ノ力  
 是トニヨテ幣制ハ改革セラルルノデアルト信ズル。

今此調査報告ヲ速くお當ラテ先ヅ支那ノ幣制ノ  
一白モ早く改革セシ統一セラレンコトヲ望ムデ止マザルモノデ  
アル。

支那ニ種々ナル通貨カアルガ其ノ單位ヨリ之ヲ分  
類スレバ

一 兩ヲ單位トスル銀錠

二 元又ハ兩ヲ單位トスル銀元

銀元、補助貨幣ニ三角ヲ單位トスル小銀貨アリ。

三 文ヲ單位トスル銅錢ト銅元

三種ニ區別スルマトが出来ル。

又計算ノ方法ニヨリ之ヲ分類スレバ

一 秤量計算、通貨

2. 物數計算通貨

ノニ大別ニ物數計算ノ通貨ハ更ニ硬貨ト軟貨トノ  
ニ種ニ分ツトが出来ル。以下後者ノ分類ニヨリ各地ノ通  
貨ノ現狀ヲ記スルトスル。

第二章 福州ノ通貨

福州ノ通貨ハ各地ト同様ニ秤量計算ト伯教計算ト二種ニ分チ、伯教計算、通貨ハ更ニ硬貨ト軟貨トニ分ツトガ出来ル。

第一节 秤量計算通貨

福州ニ於ケル秤量計算ニ新議平兩、洋例平兩、海關兩及ヒ一庫平兩、四種カアル。湘南地方ニ湘平兩、凡計算單位アルモ、現在福州ニテ殆ブ行ハナイ。

新議平兩ハ新議平兩一種、銀貨ヲ秤ル衡器ヲ以テ雜銀ヲ秤量シ、其ノ一兩ヲ單位トスル計算ノ方法ニシテ、其ノ七四一兩ノ錢ヲ福州通貨、一兩ノ秤、單位

トシテ居ル。所謂福州弗一テアル。其ノ七四、六兩ヲ福州  
弗一ヨリ弗トスル所カラ當地ニテハ新議平ヲ一名、七四、五  
平トモ云テ居ル。新議平ヲ吾ク國ノ自方ニ比較シテ見  
ルト新議平ノ一兩ハ約九タメ七ニ當ルカラ七四、六兩ハ  
我七貫百七ナメ強ニ當ルワケデアル。

福州兩計ト新議平兩七四、五兩ト上海兩トヲ比較ス  
ルニ上海兩ノ一ヨリ兩ハ福州兩ノ一ヨリ三、五九ニ兩トナリ、上海兩  
ノ方幾分価値が大テアル。又之ヲ海關兩ニ比較スルバ海關兩  
一ヨリ兩ハ福州兩ノ一ニ三、九四三兩ニ當ル

洋例、平兩ハ洋例平ト云フ一種、銀貨ヲ秤ル衡器ヲ  
以テ雜銀ヲ秤量シ、其ノ兩ヲ單位トシテ計算スルモノニ  
シテ福州弗ノ一ヨリ兩ハ其ノ七一七兩ニ當ル。又洋例平ノ

一〇兩ハ新議平、百三三兩ニ當リ、海關兩ノ百〇兩ハ洋例平  
ノ二〇、三三三兩ニ當リ、洋例平ニヨル計算ハ現在余リ  
用ヒラレナイ様デアルガ元来、當地ノ外國銀行タル香上  
及ビ渣打、兩銀行ガ銀貨受入、場合ニハ新議平ヲ  
用ヒ、支払、場合ニハ洋例平ヲ用ヒテ其、差、額ヲ利シテ  
居ワタモノデアルト云フ。

海關兩ハ関稅納付、場合、銀兩、名稱デアル支  
那、全國一定セル海關平、正衡器ヲ用フルモノニシテ今  
茲ニ贅述スルヲ要シナイ、ガ當地海關ニテハ現在弗銀ニ  
換算シテ收受シテ居ルト云フ。

庫平兩ト政府ニ納入スル税金其他諸官衙、計  
算ニ使用スル單位デアル。元来、庫平ハ政府、定ニ



第二節 伯教計算ノ通貨

第一欸 硬貨

實際ニ當地ニ流通シワアル硬貨ハ大洋小洋及ヒ銅貨ノ三種デアル。大洋計ト小銀貨ハ福州独特ノモノシテ一步福州ヲ出ヅル全ク通用セザルモノデアル。第一項 大洋

支那全國ニ流通シワアル大洋ノ種類ハ多數アルガ現在福州ニテ流通シワアルモノノ大部分ハ袁世凱ノ首銀ニシテ 墨銀 龍銀 手之ニ次ギ 香港弗ハ殆ト稀デアル。

従前ハ日本ノ円銀モ同様ニ通用シテ居タガ現在ハ全ク通用シナイ、又龍銀ノ中 江南省造及ヒ湖北省

造ノモノハ本年一三四月頃ヨリ通用セザルニ至ラント云フ  
 墨工銀ハ支那各地種銀元、香港井等ニ比較スルハ百枚  
 ニ付キ、莫ク重且新議平ニテ約ニ兩大デアルガ一伯々  
 々ニ就イテハ殆ド大差カナイタメ同価ニテ通用シテ居ル  
 カ錢莊ニテ換錢スルハ銅貨ニ三枚ノ差アリ。商人内  
 ニ於テモ墨工銀ノ方人氣遙カニ大デアルト云フ。  
 雜銀ニハ種々ノ刻印ヲ施シ習慣カアリ、其ノタメ鑄  
 造當初ノモノト著シク差違ヲ生ジ、伯數ニテハ通用  
 セザルニ至ラタ各種ノ大洋ヲ總稱シテ、棒銀又ハ棒  
 番ト云ヒ從來福州錢莊ニ発行スル番票ノ準備金  
 ナラ居ラタガ現在ニテハ番票トハ何等關係ヲ有セザル  
 ニ至ラテ居ル。